

(別紙4(2))

事業所名：グループホームつぐみ下島

目標達成計画

作成日：平成30年3月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	本年度浸透の仕組みをつくったばかりのため、今後取り組みが確かなものとなるよう「振り返り」を丁寧におこない、マネジメントサイクルに乗せていけるとよい	1年後の3月に振り返る機会をつくり、達成度を確認し合い、次の目標につなげる	中間の9月に進捗を確認して、3月の達成度を上げる	12ヶ月
2	(9)(13)	(9)「私の暮らしまとめシート」を用い、24時間の暮らしのリズムを残してはいるものの、職員共有までに至っていない (13)シャワー浴のみとなっている人に湯船へ浸かる希望はないかについて確認する等、風呂の「快」「楽」に着眼した職員協議があるとよい	アセスメント内容を職員間で共有する	毎月のホーム会議の中で、一人ひとりの「私の暮らしまとめシート」を中心に置き、皆で合議する。合意形成できたものは加筆修正する。特に風呂の「快」「楽」については留意して検討する	9ヶ月
3	(10)	介護計画への習熟が進んでおらず、「チームで～」とは言い難いため、今後は年間研修にも位置付けられると良い	年間研修に「介護計画について(仮題)」を組み込む	来年度の計画策定の折に検討を進める	1ヶ月
4	(13)	海に近いが、未だ津波想定でもおこなえていない	津波想定を7月の訓練に組み込む	津波想定でおこなうための情報を収集して、防災担当が計画を策定する	5ヶ月
5	(19)	ベランダに出る際の段差がある	段差を解消する用具を取り付ける	ホームセンターやネットを活用して、最適なものを探す	ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。